

会 報

2018～2019 R I 第2720地区



人吉ロータリークラブ

The Hitoyoshi Rotary



通 算 3 0 0 0 回
2018年10月19日
第 1 4 回 例 会

インスピレーションになろう

2018-2019年度 R I 会長
バリー・ラシン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2018～2019年度 人吉ロータリークラブテーマ
「人生二度なし ～良き出会いを～」

本日の進行

P 1	会長の時間
P 2	幹事報告、出席率報告
P 2～4	3000回記念例会卓話 R情報中島博之委員長 ～3000回記念懇親会～

3000回記念例会

点 鐘 有馬宏昭 会長

歌 唱 ヱグラーガー 加登住SAA委員長



国 歌 「君が代」
四つのテスト唱和
R S 「奉仕の理想」

司会・進行 青木一幸プログラム委員長

会長の時間

会長 有馬宏昭



皆さん、こんばんは。
昭和32年5月25日チャーターメン
ンバー21名で創立いたしました
人吉ロータリークラブは、諸先
輩のおかげで本日、累計3000回
例会を迎えることができました。
ありがたいことと思っています。

ご案内の通り、ロータリーの様々な活動の
中、例会が最も重要な活動であります。

私自身日々、職業奉仕に明け暮れております
が、週1回のこの例会の1時間は、職場を離れ、
ロータリアンとの会食や卓話を通じ、岡目八目
ではないですが自分を振り返り、客観視が出来
る大切な時間となっています。

小林清市パスト会長が、50周年記念誌の巻頭
に寄せ、「大きな困難に出会ったとき、打ちの
められそうな挫折を味わわないためにも、職場以
外自分が活躍するフィールドを持つことが大
切。自分を大切な存在と見做してくれる世界が
一つでもあれば救われる。それがロータリーで
あれば、これ以上の幸せはない」と
書いておられます。その通りだなと思っていま
す。

後ほど、中島博之ロータリー情報委員長に
3000回例会記念の卓話いただきます。限られた
時間ではありますが、歴史と伝統ある人吉RC
の歴史を紐解いていただきます。

また、例会後の祝賀懇親会では、竹長一幸親
睦委員長を中心に、3000回例会を祝い、親睦を
深める工夫していただきました。心より感謝申
し上げます。

昨夜、自宅駐車場で空を見上げました。上弦
の月が出ており、すぐ横に明るく輝く星が見え
ました。たまたま孫に月を見せていた妻からあ
の星は何か聞かれましたが判りません。
そこで調べました。火星でした。月へ大接近し
ています。懇親会后、お帰りの際、夜空を見上
げてください。

夜空も祝福する今夜の例会、語り、楽しみ
ましょう。
会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事 新堀純子

①連絡事項

- ・職業奉仕大会が12月2日大分で開催されます。この大会で「職業分類という言葉が削除される可能性がある」「職業奉仕が社会奉仕に組み入れられる」の講演をうけ、職業奉仕をどう考えるかという重要な議題を含めての大会になっています。定員150名の先着順、参加希望の方は私か事務局へお知らせください。

案内状は石蔵職業奉仕委員長へお渡しします。

②掲示

- ・人吉新聞社様より60周年への広告協賛のお礼状
- ・人吉市共同募金委員会から「おくんち祭り」街頭募金参加協力のお礼
社会奉仕委員会村田委員長お疲れさまでした。
- ・例会会変更（熊本中央RC）

③回覧

- ・ハイライトよねやま
- ・今月の“マイロータリー”
経済と地域社会の発足
出版物、RIページの紹介

とっていましたが、次の週の1957年6月1日（土）第1例会と明記があり、創立記念日ではありませんでした。

昭和33年（人吉初年度）1月4日

創立以来32回目の例会

会報第1号発行1月4日（土）

〃 2号発行2月1日

〃 3号発行3月1日

〃 4号発行4月5日 まで掲載。

（10年史より）

月刊の会報は33年1月（人吉初年度）発行。

この月刊会報がいつまで続いたかは掲載無し。

現在のような人吉RC週報は、39年8月7日（人吉8年度）第1号の発行です。卓話者は、地元選出の福永一臣代議士による球磨川沿岸道路422年度完工への経過報告。

（球磨川沿岸道路42年完工予定が、実際の開通式は？）

39年8月7日週報第1号として発行、本日が第3000号？でしょうか？

例会数と週報の号数は7年以上違います。

毎年50例会と単純計算でも、360回近くの差があります。

まずは、1000回を探すため現存する古い会報（週報）探しから。同じ情報委員の浦田会員が入会以来の資料があると聞いていたので協力していただきました。

（1978年11月10日浦田会員入会 週報708号）

我がクラブの、現時点での1番古い資料は、1969～1970 昭和44年（人吉13年度）紫安達郎（永国寺）会長、矢田太（矢田製材）幹事時の会報 第1例会にNo.294号とあります。

人吉8年度の週報No.1号から人吉12年度までのNo.293号までの週報が現在見当たりません。

これを基準にして1000号探しを始めました。涸田敏夫会長・釜田元嘉幹事の1978年11月10日が浦田会員の入会日が708号、年度末で740号くらい。毎年50回例会として単純計算で行くと週報1000号は1984～1985（豊成・浦田年度）か1985～1986（伊久美・山口年度）の頃となりますが、この頃をNo.1000号と予想したのに、これより5年前の（1980～1981）矢田・赤池年度の第45回例会にはNo.835号通算1199回例会と明記あり。

ここで初めて、通算例会数が印刷された会報が出てきました。

1980～1981年度（昭和55年：人吉24年度）

矢田会長：赤池会長幹事 7月4日第1回例会 No.793号だけで例会数なし。同じ矢田年度の第45回例会会報には837号第1199回と明記あり

1199回－837号 362の差あり

出席率報告

委員長 馬氷愼哉

会 員 数	64名	本日の出席率	
出 席 免 除	2名	73.02%	
欠 席 者 数	17名	1 0 / 5 例 会	60.32%
出 席 者 数	45名	補 填 数	6名
免除会員出席者数	1名	修 正 出 席 率	69.94%

*届け出欠席 涸田・板崎・岩井・岩下・川越・小林清・宮崎村山・内藤・中村・延岡・大賀・大久保・戸高塚本・漆野・山賀

*出席免除会員 (b) 愛甲、有村

*メイクアップ 9/27 人吉RAC例会：安達・永尾

10/11人吉RAC例会：延岡

10/13チャレンジカップ：平田・馬氷・山田

【R情報委員会】

人吉ロータリークラブ 3000回記念例会 卓話

委員長 中島博之

本日の例会は3000回目の例会日でしょうか？会報3000号の例会日でしょうか？

人吉RC10年史、20年史、50年史から調べてみました。人吉RCの第1例会は、いつでしょうか？

創立記念日の1957年（昭和32年）5月25日（土）



1981～1982年度山口祐次会長・角ノ園幹事

8月7日第43例会 No.885号通算1247回と併記
いつまで、併記したか？

どの時点で例会数だけに調整？したかは調べ
られませんでした。どこで、No.号数が消えたか？
今は、まだ不明です。1982～増田力会長・斉藤
積幹事（増田先生のご持参の資料に期待しま
しょう）

1000号と明記された週報は存在しません。
また、通算第1000回例会と明記された週報も存
在しません。通算第1000回例会日はいつ？
しっかり調べたいと思います。

本日が、通算3000回目の例会となり通算2638号
の会報となります。通算2,000回例会は、片岡
年度8月7日、通算1000回例会は、嶽村・伊久
美幹事で6月10日の第48例会ぐらいとしまし
ょう。

通算1000回例会は、記念すべき例会でしたが、
当時、通算例会数は まだ記載されていなくて
会員の全員が1000例会と意識することなく
スーッと通り過ぎたものと思います。また、記
念すべき会報の1000号も通算1362例会日に当
たるため、同じく1000号の記載もなく、全員が
気づく事なく静かに通り過ぎたのでしょ
う・・・。

通算1000回例会も1000号の例会も、また、通算
2000回例会と2000号の例会も本日の様な祝賀
会はありませんでした。

1997年8月8日の通算2000例会には、増田力先生
の記念卓話あり。愛甲康先生発案のヘルス・サ
ポート委員会発足。春木正道（供願寺）入会
那須俊之（薬局）入会

本日の例会は、「創立総会5月25日第1例会とし
て」を、6月1日を第1例会として、満62年と第
13例会で第3000回目の例会です。会報は第2638
号となります。

通算例会数と通算号数を併記していくと8年後
には会報3000号のお祝いが出来ます。

通算4000回のお祝いは、23年後。その日の在籍
者は？今回の3000回例会の在籍年齢は85歳で
す。4000回で85歳に達する人は現在61歳で還暦
祝いをしました葉山稔洋会員以下が該当しま
す。（Rの友には例会を月2回にする決断をした
クラブも出ていますので、お祝い年度が何年
後になるかは分かりません）

調べているうちにこんな素晴らしい記録を見つ
けました。

人吉RC奨学金給付制度は（10年史から）

人吉RCの奨学金制度は、チャーターメンバーの
総意で？人吉RC創立2年度から始まっていまし

た。

人吉RC昭和33～34年人吉2年度（10年史より）
2月14日…山本敏晴君より、長男武喜氏の年金
を奨学金として人吉高校へ寄付の申し出あり。
これを人吉高校へロータリー奨学金として年額
6万円を拠出を決定。

この山本敏晴さんは、チャーターメンバーでは
ありません、入会された記録もなし、チャー
ターメンバーの山本定喜（山本屋）？山本博
（茶-椎茸半販売）の身内の方でしょうか？

昭和34年度（人吉3年度）

7月01日…370区ガバナー中牟田喜兵衛（福岡RC）
山口県と九州一円が370区となる。

7月04日…新会長（堤貞雄）就任披露宴を「まる
て」にて開催

本年度ロータリー奨学金受給の人高生決定
上谷洋一(3年)船戸孝子(3年)本田涼子(2年)
金光正範(1年)福田孝行(1年)

山本奨学金受給の人高生決定

福田 満(3年)西田 進(3年)佐々木統子(2年)

山之内正俊(1年)沖田五十志(4年)の10名は
西尾人高校長と共に例会に出席し、感謝の挨拶
を述べる。

奨学金の給付額は、一人年額¥12,000であつた
と思われま。

・・・この頃の貨幣価値は？

国家公務員初任給¥12,000 大学卒初任給¥13,000
高校卒¥8,200 日雇い日当1日¥500

この、2つの奨学金制度が何時まで続いたか？
記録を探し当てません… が、見つかりました
奨学金は、5年度で終了とありました。人吉6
年度は図書を贈呈とあります。60年前、この人
吉高校奨学金を受けた人が居るそうです。（78
歳くらい）

この昭和32～33年頃のロータリーは、
33年1月4日会報第1号（月刊）発行以後

2月08日・・・人吉青年会議所発会式

3月09日・・・八代ロータリークラブ発会式

5月20日・・・370区田中ガバナー公式訪問

午後6時30分人吉着

7時よりクラブ・アッセンブリー

8時終了

6月14日・・・チャーターナイト準備委員会決定

委員長：宮田 清

委員・・・山口宏：堤治助：碓清市

松田唯次：岡本大蔵

（創立2年度）

3月20日・・・人吉JC認証式

3月25日・・・熊本RC創立20周年記念式典

5月09日・・・八代RCチャーターナイト

5月28日・・・中津留君ニューヨークで開かれるRI国

際大会に出席の為出発。

6月7日～11日RI国際大会に出席

6月13日・・・本日100回目の例会となった。
6月30日・・・クラブ年間平均出席率80.02%
平均年齢55歳09ヵ月

人吉RCでは、創立2年度には月刊会報1号を、8年度には週報第1号を、1996年昭41年度創立10周年年度堤治助会長・西川秀生幹事年度には「会員の葉（現：クラブ活動方針）」を作成、配布。内容は、クラブ予算：行事予定：各委員会の行事予定：定款及び細則：慶弔規約：出欠表等を記入す。今と殆んど変わらないようです。第1号の葉を堤正博会員に探してもらっています。ご尊父の会長時代に作られました第1号ですから、ひよっとしたらと期待しています

2010～2011（昭23年度人吉55年度）中川会長・渡辺幹事以降に入会された会員の皆さんへ是非知っていて欲しい記録です。

友愛相談委員会です。2008年度（平20人吉52年度）まで委員会が有り、現在委員会構成はありません。

友愛相談委員会1979年（昭54人吉23年度田中義人会長・堤正博幹事）→友愛基金委員会と改称1996年（平8人吉40年度堤正博会長・尾方芳樹幹事）

（友愛相談委員会）1979年（昭54第23年度）田中義人会長・堤正博幹事の時。以来、毎年全員12,000円拠出し基金とする。第1号は、豊成改平氏。堤正博氏でした。

人吉第23年度から2002～2003（平井穰会長・中村良郎幹事）まで23年間（全会員月額1000円を拠出）年額12,000円。2003～2004（高山征治会長・中川貴夫幹事）から前期5,000円：後期5,000円年額10,000となった。2009年は、前期¥5,000のみ。2010（平22人吉54年度）会員の負担なしとなる。

30年間会員の善意の結晶です。

人吉40周年（堤正博会長・尾方芳樹幹事）年度に規約改正。友愛相談委員会→友愛基金委員会と改称し¥2,000万円を基金とし地域社会の文化経済福祉の向上発展に寄与する事業に単年度事業費¥100万円以内で計画実施。

友愛基金委員会は、2009～2010（大久保勝人会長・山賀勝彦幹事）年度まで。2010～2011（中川会長・渡辺幹事）年度から葉からも消える。

2014～2015（鳥井会長・有馬幹事）年度、片岡社会奉仕委員長の下に、友愛基金から¥500万円を原資に人吉RC奨学基金委員会を設立。毎年奨学生6名（人吉高校4名・球磨工業高校2名）を選出し、一人（年間12万円）を4回（4月・7月・10月・1月）に分け支給。返済なしとする。

鳥井年度（1期生第1回4月支給）

延岡年度（1期生第2回～4回、2期生第1回）

本田年度（2期生第2回～4回、3期生第1回）
井手年度（3期生第2回～4回、4期生第1回）
有馬年度（4期生第2回～3回 現在）
すでに、24名の受給生徒が居ます。

これからも、先人の創設の意を思い有意義に永く使えるように人吉RC奨学基金委員会への特別寄付をお願いいたします。

人吉RC奨学基金委員会

懇親会が待っています。今回は、ここまでとします。お付き合い有難うございました。

点 鐘 有馬宏昭 会長

3000回例会記念懇親会

進行 親睦委員会

開会 有馬宏昭会長
乾杯 堤脩パスト会長



記念品贈呈

1000回例会在籍会員 5名



高嶋康二名誉会員（欠席）
伊久美寛志会員
堤 脩会員
武末憲一会員
堤 正博会員



閉会 水野虎彦副会長